

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	本場結城紬振興事業							予算事業名	本場結城紬振興事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	伝統工芸本場結城紬技術習得支援事業 補助金交付要項（単年度要項）			
			07	01	03	1103	経常経費					
総合計画体系	歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう 地域資源を活用したにぎわいと交流の促進 伝統産業の振興							事業の区分	主要事業			
								担当課係等	重点事業 商工観光課 商工振興係			
事業期間	継続（ 年度～ 年度）											
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
本場結城紬振興を目的に、本市の地域資源である「結城紬」を活用し、きもの文化及び結城紬の普及促進を図り、観光施策と結び付け、結城紬産地全体として活性化を図る。							生活様式の変化などの影響により、結城紬の生産数は減少し続けている。平成27年度より結城紬きもの貸出事業を開始した。栃木県小山市でも平成28年度より駅前クラフト館にて同事業を実施している。					
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】					
①観光物産センター・伝統工芸館にて結城紬の地機織り等の実演をする。 実演で作成した反物を着物に仕立て、着付け体験や貸出を実施する。 ②各種イベントにおいて、結城紬や本市のPRを行う。 ③結城紬各団体等に対し、支援を行うことで、製品の販路開拓及び産地の安定を図る。 ④現在においても①の着物が多くなり、また、これからも毎年4枚の着物が製作されることから、結城紬の利活用向上のため、古くなった着物や貸出頻度の低い着物のリメイクを実施する。							市民・観光客 結城紬関連組合					
							【事業をとりまく環境の変化】					
							平成27年度に結城紬きもの貸出事業が本格的に実施され、ゆうき紬着付け処「着楽」を駅前情報センターテナントに設置した。 平成28年度には、地方創生加速化交付金を活用した結城紬ブランディング事業により、結城市伝統工芸館をリニューアルし、結城紬を地域資源として活用した事業を展開した。					
【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				
①結城紬機織り実演事業、結城紬きもの等活用事業 ②結城紬PR事業（各種イベント参加等） ③結城紬各団体等の活動への補助金交付 ④貸出用きものリメイク費用 結城紬保管用桐箆購入 ⑤結城紬パンフレット印刷(5年毎)多言語				①結城紬機織り実演事業、結城紬きもの等活用事業 ②結城紬PR事業（各種イベント参加等） ③結城紬各団体等の活動への補助金交付 ④貸出用きものリメイク費用				①結城紬機織り実演事業、結城紬きもの等活用事業 ②結城紬PR事業（各種イベント参加等） ③結城紬各団体等の活動への補助金交付 ④貸出用きものリメイク費用				
■ 事業費												
財源内訳			R06年度	R07年度								
	国	庫	支出金	0	0							
	県		支出金	0	0							
	地	方	債	0	0							
	そ	の	他	5,000	5,300							
一	般	財	源	12,085	10,046							
歳入計（千円）			17,085	15,346								
歳出内訳	節（番号＋名称）		金額（千円）	金額（千円）								
	07	報償費	111	196								
	10	需用費	112	94								
	11	役務費	299	1,098								
	12	委託料	4,111	3,767								
	13	使用料及び賃借料	0	40								
	15	原材料費	620	679								
	18	負担金補助及び交付金	6,832	4,472								
	20	貸付金	5,000	5,000								
	歳出計（千円）（A）			17,085	15,346							
伸び率（％）				-10.17								
備考	総合計画93ページ 予算書146～147ページ											

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動 指標	補助団体数	件	目標	6.00	6.00	6.00
			実績	6.00	0.00	0.00
	結城紬きもの貸出件数	枚	目標	180.00	240.00	245.00
	貸出事業の実施件数		実績	238.00	0.00	0.00
成果 指標	結城紬検査反数	人	目標	500.00	470.00	470.00
			実績	467.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	結城紬は世界に認められた伝統工芸品であり、本市の地域資源である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政が世界に認められた地域資源である結城紬を振興するのは妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	機織り実演やきもの貸出事業について、関連団体に委託している。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらも言えない	事業の効果として現状維持にとどまっている。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	広く一般市民・観光客に対する事業を行っている。
有効性	成果向上の余地	B どちらも言えない	産業としては生産反数減少や後継者不足が続いており、順調とは言えない。
進捗度	事業の進捗	B どちらも言えない	各施策が連動した仕組みとして機能している一方で、産業振興の観点からは十分とは言えない。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
結城紬機織り実演や着心地体験は、観光事業として成果をあげている。 関係団体の育成支援については、産業としての減退もあり困難な状況である			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
結城紬関連団体とは引き続き連携を図っていく必要があるが、各団体の事務担当者も高齢化し、国県補助申請など代行している部分もある。 自走に向けて支援しながら、継続的かつ適切な運営ができるよう指導していく。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
方向性の具体的内容 結城紬生産者数の減少に比例し生産反数の減少は顕著である。社会経済情勢や生活習慣の変化による需要の減少も要因の一つである。 本市を代表する伝統産業を持続していくには、行政と関係団体の連携を強化し、より効果的な事業にブラッシュアップする必要がある。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	
管理課連絡欄	